

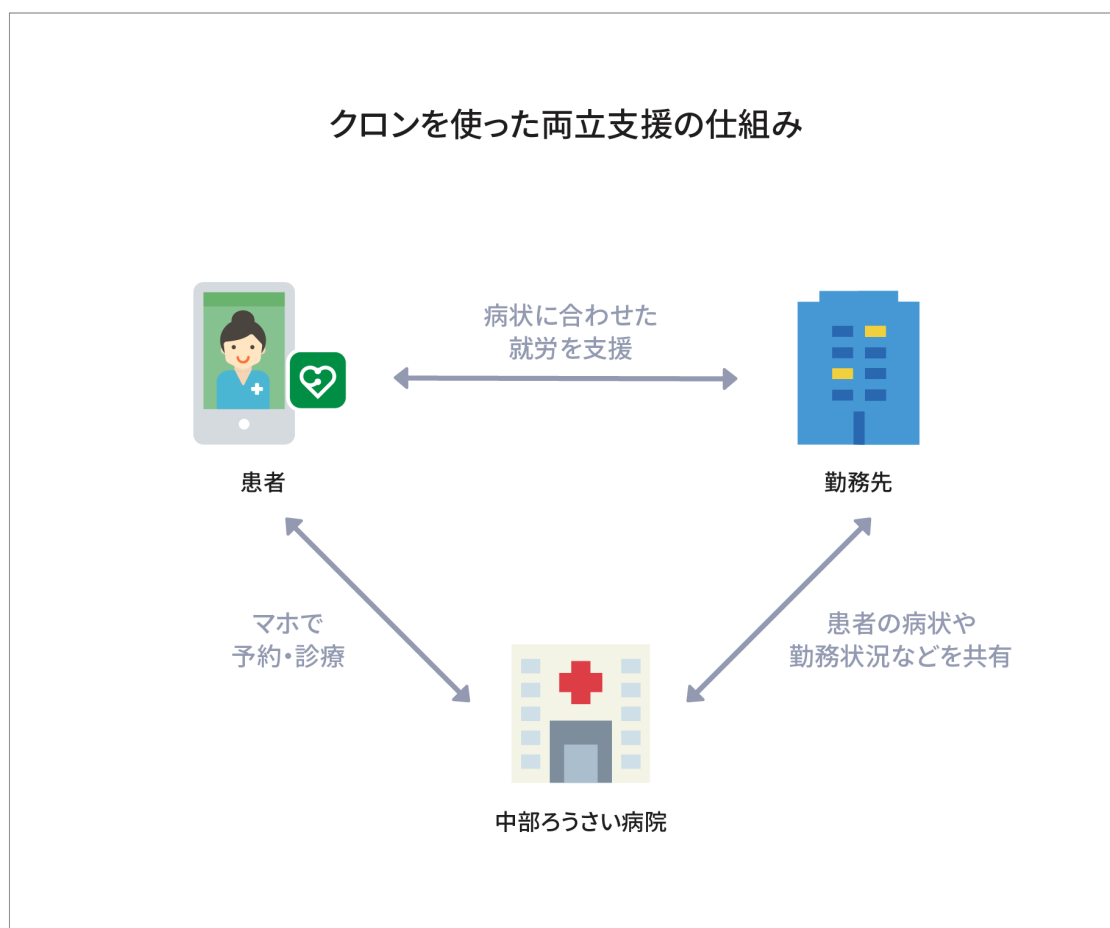
報道関係者各位  
プレスリリース

2019年2月8日  
株式会社 MICIN

## MICIN、中部ろうさい病院と共同で仕事と治療の両立を支援

糖尿病患者向け、オンライン診療サービス「クロン」を活用

MICIN は中部ろうさい病院（名古屋市港区）と共同で、糖尿病患者が仕事と治療を両立できるように支援する取り組みを2019年2月に開始しました。オンライン診療サービス「クロン」を使って通院の負担を減らすほか、患者の担当医と職場の産業医や上司がオンラインで情報を交換できる仕組みを提供し、患者が病状にあわせて働けるよう、サポートしていきます。



今回の両立支援の取り組みは、愛知機械工業（名古屋市熱田区）など9社の従業員で、中部ろうさい病院に通う糖尿病患者約20人が対象となります。患者はオンライン診療サービス「クロン」を使い、予約から問診、受診までをスマートフォン上で完結させます。

さらに、患者の担当医はクロンのシステムを通じ、患者の勤務先の産業医や上司と病状や治療方針、就労時の注意点などを共有します。一方、患者の勤務先は就労状況や職種、勤務時間などについての情報をオンラインで医師に提供します。こうした情報を医師と勤務先がともに把握することで、病状に合わせた治療方針の決定や糖尿病患者の働き方を支援することができます。

日本における糖尿病の患者数は現在 316 万人おり\*1、強く疑われる人も含めると 1000 万人に達するとされています。糖尿病患者は重症化して合併症を起こすことなどを防ぐため、継続的に治療することが必要です。しかし、現実には年に 1 割近くが受診を中断してしまうと言われてます\*2。治療を中断したひとのうち、2 割強が「仕事（学業）のため忙しい」ことを理由にあげており、継続のためには病院と勤務先が患者をサポートすることが求められます。

また、2019 年は関連法案が施行され、従業員の健康管理に配慮する「働き方改革」の重要性が叫ばれています。今回はこうした背景から、愛知機械工業など 9 社が両立支援の取り組みに参画しました。この両立支援は約 1 ヶ月間の実験的な取り組みですが、MICIN は今後、関東など他地域の病院とも同様に両立支援を実施していく方針です。

\*1 厚生労働省の平成 26 年患者調査より

\*2 国立国際研究センター・糖尿病センターの糖尿病受診中断対策マニュアルより

## ■株式会社 MICIN 概要

会社名：株式会社 MICIN（読み方：マイシン、旧・情報医療）

所在地：

（東京オフィス） 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル 13 階

（高知オフィス） 高知県高知市梅ノ辻 1-1 みつわビル II 302

設立：2015 年 11 月 26 日

代表者：代表取締役 原 聖吾

事業内容：医療データを AI などで解析・活用するデータソリューション事業とオンライン診療サービス「クロン」などを手掛けるアプリケーション事業

コーポレートサイト：<https://micin.jp>